

2026年度
八戸学院大学
健康医療学部 人間健康学科
テーマ2

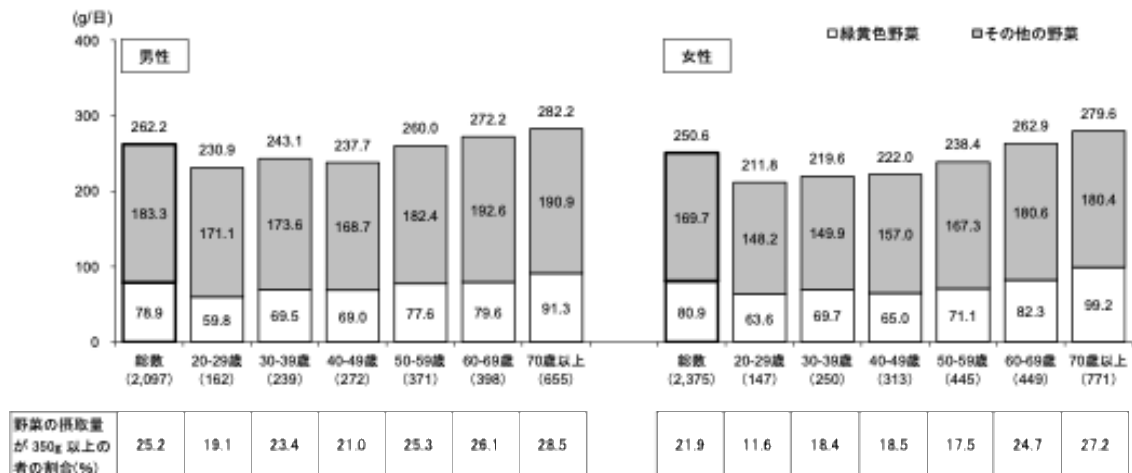
小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かない。
- 2 筆記用具は黒色の鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
- 3 問題冊子に印刷不鮮明、ページの落丁などがあるときは、手を挙げて監督者に伝える。
- 4 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 5 問題冊子は持ち帰ってよい。

令和 5 年 11 月に実施した「国民健康・栄養調査」の結果によると、20 歳以上男女の野菜摂取量の平均値は 256.0g で、男性 262.2g、女性 250.6g でした。厚生労働省は 1 日あたりの野菜摂取量の目標を 350g に定めていますが、100g ほど足りない結果となりました。この 10 年間でみると、男性では有意に減少、女性では平成 27 年以降有意に減少しています。また、年齢階級別にみると、男女ともに 20 歳代で最も少なく、年齢階級が高い層で多くなっています。

図 15 野菜摂取量の平均値(20 歳以上、性・年齢階級別)



このように野菜の摂取量が男女ともに有意に減少している要因として、考えられる理由を調べて数点挙げてください。その上で、野菜摂取不足を解決するために、各地でどのような試みが行われているのか実際の事例を新聞等で調べて紹介してください。そして、その取り組みをさらに良いものにするためにどのような改善を加えるべきか、あなたの意見を述べてください。字数は 600 字から 800 字以内とします。

参考文献

厚生労働省 (2024) 『令和 5 年 国民健康・栄養調査結果の概要』

(<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001338334.pdf>)